

10 付近図

小学校区 <input type="text" value="坪生小"/> 人口 <input type="text" value="10,153"/> 人 事業所数 <input type="text" value="0"/> 事業所 利用定員 <input type="text" value="0"/> 人	意見
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">別紙にて提出</div> <p>※ 坪生校区内には同種の事業所はなし</p> <p>△ 一次避難所: 坪生小学校</p>	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先

11 平面図

※平面図のデータを貼付	意見
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">別紙にて提出</div>	・作業訓練室をどのように分けて作業を行うのか。 ・この作業訓練室で縫製を行うのは、狭いのではないか。 ・ランチ営業は、食堂で実施するか。別の場所で行うのか。

12 事業計画

事業: 就労継続支援B型 定員: 20名 営業日: 月曜日～土曜日 営業時間: 月・火・木・金 9:00～17:00 水・土 9:00～13:00 サービス提供時間: 月・火・木・金10:00～15:00 水・土 10:00～12:00 対象者: 知的障害・精神障害 作業内容: ①食堂・カフェの運営 ②洗車作業 ③縫製作業 ④野菜・花の苗の生産 ⑤内職作業 (ピーズの袋詰め) 送迎: あり 食事提供: あり	意見
	・事業実施に係る動機、提供サービスの目標からも、目指すのは就労移行支援事業が適当ではないかと思われるが、就労継続支援B型を選ぶのはなぜか。 ・どのような対象者をどの作業に携わらせるのかの分析はどのように行うか。 ・作業内容が5種あるが、職員の休憩時間を確保して事業を行うこと。

13 利用者処遇

<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の就労への意欲が持続できるよう、安全で清潔な作業環境を整備する。 ○ 精神的に安定した作業活動ができるよう、カウンセリングやSSTなどの活動を取り入れる。 ○ 生活についての全般的な相談にも応じ、必要に応じて、関係機関との連携を行う。 ○ 定期的に作業についてのアセスメントを実施し、利用者に適した作業を見直していく。 ○ 職員が技術を身に着けるために、各種研修を受け、最新の知識を身に着けていく。 ○ 作業についての手順をビジュアル的に示す方法を取り入れる。 ○ 内職では、個数の把握や正確な作業を目標とする。 ○ 喫茶では清潔感のある身だしなみに気を付けて、接客や調理の準備、盛り付けを行い、簡単な調理なら一人で行うことができるようになることを目標とする。 ○ 縫製ではミシン技術の習得を目標とし、人手不足となっている縫製業界への就労を目標とする。 ○ 一般就労につく際には、利用者にとってわかりやすい指示の出し方などを就労先に伝えるなど、移行時の支援も積極的に行っていく。 ○ 作業時間外に余暇活動の時間を作り、希望者には手芸やゲームなどのクラブ活動を取り入れる。 ○ 交通の便が悪いため、拠点となる駅などへの送迎を行う。自力で通えない利用者には送迎を行う。 ※ 技術の習得も大切であるが、心理的な面から離職することがないよう、心理的ケアを重視する。一般への就労移行後も気軽に相談できるような体制を整えていく。 	意見
	・作業の中で個々に応じたサポートを行なうだけでなく、社会性を育む一環として自治活動を行うなどの具体的な取り組みはあるか。 ・余暇活動やレクリエーションなどの年間計画はあるか。 ・ケースによって家族支援も柔軟に対応できるか。 ・関係機関や相談支援専門員との連携体制を構築してほしい。

14 防災計画

<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急連絡網を整備し、緊急時、家族や関係機関への連絡がスムーズにできるようICTを活用した連絡方法を作る。 ○ 防災計画を策定し、避難訓練を年2回実施する。 ○ 食品や水などを十分に備蓄し、災害時の帰宅困難の場合に施設に滞在できるようにする。 ○ 災害時の停電にそなえ携帯バッテリーを用意する。 ○ 地域の学校や町内会と日頃から協力関係を持ち、災害時の対応ができるようにする。 	意見

15 一日の流れ

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">別紙にて提出</div>	意見

15 一日の流れ(月曜日・火曜日・木曜日・金曜日)

			意見
9時	00分	~ 9時 50分	送迎
9時	50分	~ 10時 00分	朝礼
10時	00分	~ 10時 55分	作業 1時限(55分)
10時	55分	~ 11時 00分	休憩
11時	00分	~ 11時 55分	作業 2時限(55分)
11時	55分	~ 12時 45分	昼休憩
12時	45分	~ 13時 40分	作業 3時限(55分)
13時	40分	~ 13時 50分	休憩
13時	50分	~ 14時 45分	作業 4時限(55分)
14時	45分	~ 15時 00分	清掃・終礼
15時	00分	~ 16時 00分	送迎
16時	00分	17時 00分	記録・後片付け

15 一日の流れ(水曜日・土曜日)

			意見
9時	00分	~ 9時 50分	送迎
9時	50分	~ 10時 00分	朝礼
10時	00分	~ 10時 55分	作業 1時限(55分)
10時	55分	~ 11時 00分	休憩
11時	00分	~ 11時 55分	作業 2時限(55分)
11時	55分	~ 12時 10分	清掃・終礼
12時	10分	13時 00分	送迎・記録・後片付け
時			
時			

事業計画書

□当初 ■最終

1 協議事項

Table with columns: 事業種別, 就労継続支援B型, 事業所名, 就労支援 このはな, 開設(変更)予定日, 2023年2月1日

Table with columns: 協議の種類, 計画の概要, 本計画書に記載が必要な項目 (1-15)

2 事業実施に係る動機

当社は2014年2月より放課後等デイサービス事業を行ってきた。放デイの利用者が成長し就労するようになり、就労先での葛藤を抱えることもある。利用者の成長によりそった就労支援を行うために、新事業として就労支援B型を立ち上げた。心理的支援が行える就労支援として、カウンセリングや就労のためのSSTを取り入れて事業を展開し、利用者が実社会への就労ができるまでの支援を行いたい。

3 提供サービス

Table with columns: 種別, ①就労継続支援B型, ②放課後等デイサービス, ③児童発達支援, ④保育所等訪問支援, 理念, 目標, 同種のサービス

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

Table with columns: 土地, 建物, 事業の概要, 内容. Includes details on location, ownership, and facility specifications.

5 主要取引先

Table with columns: 上段:取引先, 下段:所在地, 割合, 掛取引, 回収・支払の条件, 意見

6 従業員

Table with columns: 職種, 雇用形態, 名前, 年齢, 月給, 主な修正点

様式第2号-2

受付印
2023年1月23日 (受付印省略)

7 借入金状況

Table with columns: 金融機関, 理由, 借入残高, 年間返済額, 主な修正点

8 必要な資金と調達方法

Table with columns: 必要な資金, 金額, 調達方法, 金額, 主な修正点

9 事業の見通し

Table with columns: 利用者見込A, 1月目, 2月目, 3月目, 1年後, 主な修正点. Includes financial and operational projections.

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費) + 全ての加算について記載すること
基本報酬(566単位) + 食事提供体制加算(30単位) + 送迎加算(42単位) = 638単位

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

Table with columns: 上段:受注先, 下段:所在地, 1月当たりの受注額, 契約書の有無, 回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

Table with columns: 生産品, 1時間単価, 計算式, 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

10 付近図

小学校区 <input type="text" value="坪生小"/> 人口 <input type="text" value="10,153"/> 人 事業所数 <input type="text" value="0"/> 事業所 利用定員 <input type="text" value="0"/> 人	主な修正点
別紙にて提出	
※ 坪生校区内には同種の事業所はなし △ 一次避難所: 坪生小学校	
凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先	

11 平面図

※ 平面図のデータを貼付	主な修正点
別紙にて提出	・作業訓練室は奥側にミシンを設置し、手前側に内職のテーブルを設置します。 ・訓練室についてはミシンとアイロンのテーブルのみが必要であり、作業できるものと考えます。 ・ランチ営業は、食堂で行います。

12 事業計画

事業: 就労継続支援B型 定員: 20名 営業日: 月曜日～土曜日 営業時間: 月・火・木・金 9:00～17:00 水・土 9:00～13:00 サービス提供時間: 月・火・木・金10:00～15:00 水・土 10:00～12:00 対象者: 知的障害・精神障害 作業内容: ①食堂・カフェの運営 ②洗濯作業 ③縫製作業 ④野菜・花の苗の生産 ⑤内職作業（ビーズの袋詰め） 送迎: あり 食事提供: あり	主な修正点 ・就労移行については数年後開設することを目標としています。 ・利用者がどの作業を選ぶのかについては、本人の希望を配慮した上で、TTAPなどの作業スキルのアセスメントを行い、適性を見極めていきます。 ・全種類の作業を同時に行うことはなく、また、利用者が増えるとともに職員の増員を行います。
--	--

13 利用者処遇

○ 利用者の就労への意欲が持続できるよう、安全で清潔な作業環境を整備する。 ○ 精神的に安定した作業活動ができるよう、カウンセリングやSSTなどの活動を取り入れる。 ○ 生活についての全般的な相談にも応じ、必要に応じて、関係機関との連携を行う。 ○ 定期的に作業についてのアセスメントを実施し、利用者に適した作業を見直していく。 ○ 職員が技術を身に着けるために、各種研修を受け、最新の知識を身に着けていく。 ○ 作業についての手順をビジュアル的に示す方法を取り入れる。 ○ 内職では、個数の把握や正確な作業を目標とする。 ○ 喫茶では清潔感のある身だしなみに気を付けて、接客や調理の準備、盛り付けを行い、簡単な調理なら一人で行うことができるようになることを目標とする。 ○ 縫製ではミシン技術の習得を目標とし、人手不足となっている縫製業界への就労を目標とする。 ○ 一般就労につく際には、利用者にとってわかりやすい指示の出し方などを就労先に伝えるなど、移行時の支援も積極的にやっていく。 ○ 作業時間外に余暇活動の時間を作り、希望者には手芸やゲームなどのクラブ活動を取り入れる。 ○ 交通の便が悪いため、拠点となる駅などへの送迎を行う。自力で通えない利用者には送迎を行う。 ※ 技術の習得も大切であるが、心理的な面から離職することがないように、心理的ケアを重視する。一般への就労移行後も気軽に相談できるような体制を整えていく。	主な修正点 ・社会的スキルトレーニングなどを行い、社会的なコミュニケーションの方法を身に着けていけるような取り組みを行います。 ・利用者が通所するモチベーションを高めるために、クラブ活動のような活動を取り入れていく予定です。 ・家族支援については積極的にやっていく予定です。 ・関係機関や相談支援事業所との連携はこれまでの放課後デイから引き続き密に行っていきます。
--	--

14 防災計画

○ 緊急連絡網を整備し、緊急時、家族や関係機関への連絡がスムーズにできるようICTを活用した連絡方法を作る。 ○ 防災計画を策定し、避難訓練を年2回実施する。 ○ 食品や水などを十分に備蓄し、災害時の帰宅困難の場合に施設に滞在できるようにする。 ○ 災害時の停電にそなえ携帯バッテリーを用意する。 ○ 地域の学校や町内会と日頃から協力関係を持ち、災害時の対応ができるようにする。	主な修正点
---	-------

15 一日の流れ

別紙にて提出	主な修正点
--------	-------